

1. 評価結果概要表

作成日 平成21年12月7日

【評価実施概要】

| | | | |
|---------------|---|-------|------------|
| 事業所番号 | 0272200288 | | |
| 法人名 | 医療法人慶成会 | | |
| 事業所名 | グループホームいわき | | |
| 所在地 (電話番号) | 〒036-1325 青森県弘前市一町田字村元711番地3 (電話) 0172-82-3331 | | |
| 評価機関名 | 社団法人青森県老人福祉協会 | | |
| 所在地 | 〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階 | | |
| 訪問調査日 | 平成21年10月27日 | 評価確定日 | 平成21年12月7日 |

【情報提供票より】(平成 21年 9月事業所記入)

(1) 組織概要

| | | | |
|-------|-------------------|--------|-------------------------|
| 開設年月日 | 昭和(平成) 16年 1月 15日 | | |
| ユニット数 | 2 ユニット | 利用定員数計 | 18 人 |
| 職員数 | 14.5 人 | 常勤 | 14人, 非常勤 0.5人, 常勤換算 14人 |

(2) 建物概要

| | | | |
|------|----------|-----|------|
| 建物構造 | 平屋建て一部2階 | | |
| | 2階建ての | 階 ~ | 1階部分 |

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

| | | | |
|---------------------|----------------|----------------|---------------------|
| 家賃(平均月額) | 15,000 円 | その他の経費(月額) | 10,200 ~ 冬期11,100 円 |
| 敷金 | 有(円) | (無) | |
| 保証金の有無 (入居一時金含む) | 有(円) | 有りの場合 償却の有無 | 有 / 無 |
| 食材料費 | 朝食 | 円 | 昼食 円 |
| | 夕食 | 円 | おやつ 円 |
| | または1日当たり 950 円 | | |

(4) 利用者の概要(9月現在)

| | | | |
|-------|-----------|---------|---------|
| 利用者人数 | 17 名 | | |
| 要介護1 | 1 名 | 要介護2 | 10 名 |
| 要介護3 | 名 | 要介護4 | 4 名 |
| 要介護5 | 1 名 | 要支援2 | 1 名 |
| 年齢 | 平均 83.1 歳 | 最低 71 歳 | 最高 96 歳 |

(5) 協力医療機関

| | |
|---------|---------|
| 協力医療機関名 | すごう産婦人科 |
|---------|---------|

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

| |
|---|
| <p>鯉ヶ沢街道を岩木山に向かう道路沿いに建てられ、周囲はスーパーマーケットや商業施設があり、利便性や環境等総合的に見ても暮らしやすい場所である。地域との交流も活発に行われ、慣れ親しんだ地域との関係を良好に保つよう努力している。外出支援も積極的に実施され、地域の住民として周知されている。 また、管理者の認知症ケアに対する意識が高く、より質の高いケアを目指し、職員全体の専門性の向上に向けた、研修参加の推奨や資格取得に力を入れている。</p> |
|---|

【重点項目への取り組み状況】

| | |
|------|---|
| 重点項目 | <p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>災害対策について助言を受け、適切に対処し実施している。</p> |
| | <p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>職員全員で関わり、自己評価に取り組むようにしている。サービス評価の意義や目的を職員全体で話し合い評価に取り組んでいる。また、評価の結果は改善に向け積極的に取り組んでいる。</p> |
| 重点項目 | <p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>行政職員や地域住民の参加のもと、現場や利用者の課題解決のため活発な議論が行われている。また、職員が研修してきたものを報告し、研修場所としての提供も行われている。</p> |
| | <p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部10, 11)</p> <p>家族の意見や思い、苦情等を前向きに生かす姿勢は十分見受けられ、その体制も確立されている。 また、情報交換を密に行い、適時に情報を提供し家族からの信頼も高い。</p> |
| 重点項目 | <p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>利用者は近隣に周知されており、散歩時等住民から挨拶されている。事業所からは春のゴミ拾い、地域の夏祭りの参加があり、地域住民は事業所へボランティアとして参加されさまざまな催し物が行われている。 事業所と地域の人々が共に支えあう良好な関係が構築されている。</p> |

2. 評価結果(詳細)

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--------------------|------|--|---|---------------------|----------------------------------|
| . 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1. 理念と共有 | | | | | |
| 1 | 1 | 地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | 地域密着型のサービス意義を全職員が理解し、グループホーム独自の理念を掲げている。 | | |
| 2 | 2 | 理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる | 事業所内に掲示し、会議の際は唱和し日々の支援に取り組んでいる。 | | |
| 2. 地域との支えあい | | | | | |
| 3 | 4 | 隣近所、地域とのつきあい及び地域貢献 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけあったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるよう努めている。事業所は地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている。また、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる。担当職員はキャラバンメイトになるなど、地域の認知症普及活動に参加している。 | 地域の行事(夜宮・夏祭り等)に積極的に参加し、地域のボランティアや地域の婦人クラブ等の行き来が多い。認知症理解の普及活動にも積極的に参加している。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------------|------|--|--|---------------------|-----------------------------------|
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | | | | | |
| 4 | 5 | <p>評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p> | <p>サービス評価の意義や目的を職員全体で話し合い評価に取り組んでいる。また、評価の結果は改善に向け積極的に取り組んでいる。</p> | | |
| 5 | 6 | <p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p> | <p>運営推進会議では地域の参加等に事業所の取り組みを公表し、意見を頂きながらサービス向上に取り組んでいる。</p> | | |
| 6 | 7 | <p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、運営や現場の実情等を積極的に伝える機会を作り、考え方や運営の実態を共有しながら、直面している運営やサービスの課題解決に向けて協議し、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p> | <p>運営推進会議・地域の会議(ネット会議:医師・介護支援専門員・包括職員・行政職員等の参加)に積極的に参加し常に意見交換している。</p> | | |
| 7 | 8 | <p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p> | <p>権利擁護に対する意識は高く、成年後見制度の利用の経験があり、毎年研修会に参加し報告会での周知を図り、常に相談等に答えられるよう整えている。</p> | | |
| 8 | 9 | <p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p> | <p>研修会への参加や報告会で周知徹底を図り、虐待防止の理解を深めている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------|------|--|--|---------------------|-----------------------------------|
| 4. 理念を実践するための体制 | | | | | |
| 9 | 10 | <p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p> | <p>充分時間をかけ説明し、項目ごとに納得していただき同意を得て契約している。</p> | | |
| 10 | 12 | <p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている</p> | <p>面会時、病院受診時には必ず報告すると共に、面会の少ない方にも隔月の事業所の通信に職員からのコメントを記入し確実に報告している。金銭管理は通帳との照合、レシートを添付し確認してもらい印鑑を頂いている。</p> | | |
| 11 | 13 | <p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p> | <p>家族会を実施し家族同士での話し合う機会を設けたり、相談窓口の説明、意見箱を設置し思いを前向きに受け止め支援に反映させている。</p> | | |
| 12 | 16 | <p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p> | <p>最小限の異動に抑え、充分な引継ぎにて途切れないサービスに努めている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|----------------------------------|------|--|--|---------------------|----------------------------------|
| 5. 人材の育成と支援 | | | | | |
| 13 | 17 | 職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 年間研修計画にて外部研修に積極的に参加できる体制になっている。研修参加後は全体集会で報告会にて情報交換し、職員の専門性の向上に向けて前向きに取り組んでいる。 | | |
| 14 | 18 | 同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | 地域の会議(ネット会議・医師・介護支援専門員・包括職員・行政職員等の参加)参加はもちろん、他の事業所との交換研修を行い意見交換やサービスの質の向上に励んでいる。 | | |
| .安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | | | | | |
| 15 | 23 | 馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している | 利用者の情報収集に努め、精神面、嗜好面等を把握し安心して暮らせるように工夫している。 | | |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | | | |
| 16 | 24 | 本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている | 利用者は思い思いの時間をゆったり過ごしており、職員と共に支え合いながら、和やかに生活できる配慮がされている。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|---------------------------------------|------|---|--|---------------------|-----------------------------------|
| ・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 1. 一人ひとりの把握 | | | | | |
| 17 | 30 | <p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p> | <p>センター方式を取り入れ、利用者の思いを確認しながら、家族の思いを伺ったり、利用者本位の支援をしている。</p> | | |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | | | | | |
| 18 | 33 | <p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p> | <p>介護計画は利用者、家族、職員の意向が盛り込まれ、詳細なアセスメントが行われている。ケアプランは具体的であり、より個別を重視されたものであり且つ実践に即活かせる内容である。</p> | | |
| 19 | 34 | <p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p> | <p>定期的な見直しはもちろん、利用者の変化に応じて随時検討会を行い、状態に応じたサービス計画書が作成されている。</p> | | |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援 | | | | | |
| 20 | 36 | <p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p> | <p>病院受診の送迎、ご家族の宿泊等臨機応変な支援に努めている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------------|------|--|---|---------------------|----------------------------------|
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | | | | | |
| 21 | 40 | かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 利用者、ご家族の希望のかかりつけ医を受診している。かかりつけ医との連携を密に取っている。 | | |
| 22 | 44 | 重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している | 入居時に看取りについて説明をしている。健康管理、緊急時の対応はかかりつけ医、ご家族、職員と検討し意思統一している。 | | |
| . その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | | | | | |
| (1) 一人ひとりの尊重 | | | | | |
| 23 | 47 | プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない | 利用者の自尊心に充分配慮した対応がされている。個人情報の取り扱いに日々気を配っている。 | | |
| 24 | 49 | 日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 利用者、ご家族からの希望に沿い、利用者に合わせた生活ができるよう支援されている。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|-------------------------------|------|--|---|---------------------|----------------------------------|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 | | | | | |
| 25 | 51 | <p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、可能な場合は利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p> | <p>1人ひとりの能力に応じ、職員と一緒に準備から後片付けまで行っている。楽しい雰囲気職員も一緒に食事を摂っている。また、メニューの要望があり、できるだけ対応している。外食も実施し利用者が満足できる食事支援が行われている。</p> | | |
| 26 | 54 | <p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p> | <p>事業所では週4回の入浴日があり、週2回の入浴を基本に本人の希望、必要時にいつでも入浴できる体制になっている。また、いつでも個浴にて入浴可能にもなっている。</p> | | |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | | | |
| 27 | 56 | <p>役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p> | <p>個人個人の生活歴や得意分野で力を発揮でき、日々張り合いや喜びの日々を過ごせるよう支援されている。</p> | | |
| 28 | 58 | <p>日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p> | <p>1人ひとりの楽しみや希望に沿って、散歩・ドライブ・中庭への散歩等積極的に戸外に出かけるよう支援されている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---------------------------|------|---|---|---------------------|----------------------------------|
| (4)安心と安全を支える支援 | | | | | |
| 29 | 62 | <p>身体拘束をしないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p> | <p>研修や学習会にて身体拘束のない支援を認識し全職員で周知徹底している。</p> | | |
| 30 | 63 | <p>鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p> | <p>日中は鍵を掛けない支援を実施し、無断外出に関しての配慮は充分行っている。</p> | | |
| 31 | 68 | <p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p> | <p>年2回以上火災訓練・災害訓練を積極的に行い、消防署・地域住民・警察署からの協力を得ながら実施している。また、非常時備品・食品も準備している。</p> | | |
| (5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | | |
| 32 | 74 | <p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p> | <p>栄養士・調理師を中心に季節感・栄養のバランスに配慮した献立を作成している。また、水分補給量の観察も行われ状態観察に努めている。</p> | | |
| 33 | 75 | <p>感染症予防</p> <p>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)</p> | <p>感染マニュアルを準備し、最新の情報収集に努め感染予防を徹底している。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---------------------------------------|------|---|--|---------------------|----------------------------------|
| <p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> | | | | | |
| <p>(1) 居心地のよい環境づくり</p> | | | | | |
| 34 | 78 | <p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>共用の空間は、明るく家庭的な雰囲気となっている。利用者にとって居心地よく過ごせる環境スペースとなっている。</p> | | |
| 35 | 80 | <p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>利用者が安心して過ごせるよう、使い慣れた物を各種持ち込まれた居室作りがされている。</p> | | |

 は、重点項目。